



## 1年生もタブレットを使い始めました

今では、どこの学校でもどの学年でも当たり前のようにタブレットを使っています。しかし、毎年のことながら1年生の使い初めには気を張ります。タブレットは学習に有効なものでありますが、使い方を間違えれば害にもなります。本校では、使い初めの1日目を次のように行いました。

まずは、私から1年生にタブレット使用の約束として、次のような話をしました。1年生にした話ですが、2～6年生にも繰り返し指導していきたいことなので、ご家庭でもお子さんの発達段階に応じて話してあげてください。

### ① タブレットは大切に扱いましょう

- ・タブレットは皆さんがしっかりと学び、よりよい生活ができるように、国や南砺市がお金を出して一人一人が使えるように貸してくださったものです。

### ② 大切に扱うとは・・・

- ・このタブレットは卒業するまで使います。不注意で壊さないように、両手で持って持ち運びます。置く場所にも気を付けます。
- ・悪口や嫌なこと、うそ、いい加減なことは書きません。人が嫌がる写真や動画も撮りません。
- ・学習のために使います。ゲームや遊びのために使いません。
- ・IDとパスワードは中学校を卒業するまでかわりません。大切に保管します。

その後、1年生一人一人にタブレットが手渡され、いよいよ使い初めです。とはいうものの、ログインするためには、数字や英字（大文字・小文字）を入れなければいけません。今、ひらがなやカタカナを学習している1年生にとっては大変難しいことです。その日は1年生一人一人に6年生が横に付き、電源の入れ方や消し方、ログインの仕方等を優しく教えてくれました。頼もしい6年生です。これから授業の中でタブレットを使用していくことで、少しずつ慣れていくものと思います。



「小さいうちからタブレットを触らせて大丈夫か？」と心配される保護者の方もいらっしゃるかもしれませんが。（私もそうでした。）学校では、決してタブレットばかり使って学習しているわけではありません。特に1年生は、校外に出て実際に見たり聞いたり触れたりするなどの直接体験、鉛筆を使って書く活動、おはじきや数え棒を使って計算の仕方を考える活動等を大事にしています。しかし、語彙が少なく自分の思いや考えを文字にしたり言葉で表現したりすることがまだ苦手な子供でも、校舎外で見つけた植物や昆虫の写真を撮ったり、家庭で行ったお手伝いや生活科の時間に行った活動の動画を撮ったりして、それを友達に見せることで、自分の思いや考えを友達

に伝えるための手助けとすることができます。聞き手にとっても分かりやすい。こんな場面を授業中に何度も見ているうちに、低学年でもタブレットを有効に活用する方法はあると思うようになりました。

学校では、タブレットの有効な活用方法について引き続き模索していきます。また、最近ネット犯罪に関わる痛ましいニュースが報道されているのもよく見かけます。情報モラルが身に付くように、日頃から子供たちに声かけていくとともに、情報モラルの子供向け研修会も計画したいと考えています。

#### 【1年生保護者の皆様へ】接続調査のお願い

近々、子供たちがタブレットを家庭に持ち帰ります。タブレットを家庭用 Wi-Fi 等を使ってネットワークに接続できたかの調査を行います。

詳しくは、後日、お便りでお知らせします。



## ICTを使った今後の計画について

今、学校では、次のようなことを考えています。

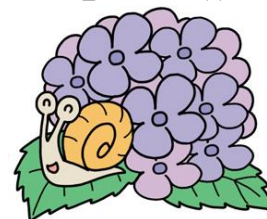
### 《テトルを利用した欠席・遅刻連絡について》

4月から緊急安全メールに代わって、テトルでのメール配信を行っています。テトルには欠席・遅刻等を伝える機能が付いていますが、南砺市ではこれまで使用を控えるようになっていました。それは、①電話でないと欠席の理由や子供の状態等を詳しく聞き取れないのではないかと、②親の知らないところで、子供が勝手に欠席連絡をする可能性があるのではないかなどが主な理由です。しかし、小矢部市や砺波市では先行して取り組み、問題がないことを確認しています。児童数が多い本校では、朝は電話が鳴りっぱなしの状態であること、これまでも受けた連絡に不明な点があれば、担任が改めて家庭に連絡し詳細を聞き取っていることから、7月からテトルを利用して欠席・遅刻連絡を受けようと考えています。詳細は、次のとおりです。

- ・どの時間帯でも送信可能ですが、テトルでの連絡は午前8時までにはしてください。
- ・テトル上で、「連絡の種類」を「欠席」「遅刻」「早退」「遅刻／早退」から選ぶ。
- ・「理由」を「病気」「通院」「家庭の都合」「忌引」「体調不良」「その他」から選ぶ。
- ・「備考欄」があります。例「昨夜から発熱38℃」「熱は下がったが念のため休む」「腹痛・嘔吐・下痢」「同居の〇〇死亡、葬儀のため」等を書いていただければ、詳細が分かってありがたいです。
- ・担任等と詳細について話したい方、テトルでの連絡が難しい方は、これまでどおり電話連絡していただいても構いません。

### 《『とやま元気っ子チャレンジ!』について》

富山県教育委員会保健体育課から、『とやま元気っ子チャレンジ!』のWebアプリを保護者に周知してほしいと連絡がありました。このアプリでは、「チャレンジ3015」「とやまゲンキッズ作戦」の取組や「スポーツテスト」の結果等を入力できるようになっています。本校では、児童用タブレットにWebアプリを入れ閲覧できるようにしました。一人一人アプリ専用のIDとパスワードがあります。3年生以上は、概ね自分で使えるようになっていると思いますが、2年生以下は保護者の方の手助けが必要かもしれません。



(校長 曲 師 政 隆)